

上下水道部

組織目標



“いるティーデザインマンホール” 第1回 埼玉デザインマンホール人気投票「キャラクター部門」第1位獲得
 “茶娘デザインマンホール” 第2回 埼玉デザインマンホール人気投票「キャラクター部門」第3位獲得

上下水道部は、上下水道経営課・水道施設課・下水道施設課で構成し、公営企業として水道事業及び下水道事業を運営しています。

上下水道部の目標 (令和7年度)	上下水道部長
<p>【部の基本方向】</p> <p>市民生活において重要なライフラインである水道事業及び下水道事業を公営企業として運営を図り、企業としての経済性を発揮しながら安定した事業経営を継続し、将来にわたって市民の皆さんの暮らしを支えていくことを目指します。</p>	
<p>【部の重点方針】</p> <ol style="list-style-type: none"> 安全な水道水を安定して供給するとともに、地震などの災害発生時に被害を最小限に抑えられるよう、水道施設の耐震化工事及び改修工事を「入間市新水道ビジョン」に基づき計画的に進めます。 下水道を安定的に将来にわたって利用していただくため、下水道管路施設の維持管理等を「入間市下水道事業中長期経営計画」に基づき、計画的に進めます。 	
<p>【課の目標 (達成すべき目標)】</p> <p>【上下水道経営課】</p>  <ol style="list-style-type: none"> 安全で安心できる上下水道施設の維持・管理と健全で安定した持続可能な上下水道事業経営の強化を図るため、「入間市上下水道ビジョン」の策定に着手します。 上下水道事業の経営基盤の強化を図るため、「水道料金及び下水道使用料のあり方と改定の必要性」を上下水道審議会に於いて、検討します。また、収入確保に取り組み、経営指標等の達成状況を公表することで、透明性を確保します。 <p>【水道施設課】</p>  <ol style="list-style-type: none"> 有収率を向上させるために、漏水対策(水道)を実施します。 	<p>【目標の達成度合】</p> <ol style="list-style-type: none"> 令和7年4月に上下水道審議会から諮問があり、同審議会で「入間市上下水道ビジョン」の策定に着手し、素案を検討しております。 令和7年11月に上下水道審議会から「水道料金及び下水道使用料のあり方と改定の必要性」の検討結果が答申されました。答申を踏まえて条例を改正し、令和8年10月から水道料金、下水道使用料の改定を行い上下水道事業の経営基盤強化を図ります。引き続き収入確保に取り組み、審議会の資料や会議録を詳細に公表することで、透明性を確保しました。 漏水調査及び漏水箇所の修繕を実施しました。 <p>令和7年度 漏水調査業務委託 ・調査地区：藤沢・西武地区</p>

4 「短期耐震化計画」に基づき、配水管の布設替工事を実施します。

・配水管布設替工事：約 2,500m



【下水道施設課】

5 管路施設の状態を把握し、計画的に維持管理していくため、下水道ストックマネジメント計画に基づく点検・調査を実施します。

・管路施設調査 延長：9,307.74m

6 内水浸水の発生が想定される区域をシミュレーションにより再現した、内水浸水想定区域図を策定します。

・「(仮称) 入間市雨水出水浸水想定区域図」

7 下水道総合地震対策計画に基づく、重要な幹線管路施設の耐震化工事及び老朽化している汚水管渠の改築工事を実施します。

・耐震化工事

マンホール 5 箇所 (耐震化 3・浮上 2)

・改築工事

管渠更生：2,139m

・漏水調査件数：16,320 戸

・漏水発見件数：64 件

令和 7 年度 漏水修理業務委託

・修理件数：210 件

4 老朽化した配水管の耐震管への布設替工事を実施しました。

・配水管布設替工事：約 2,641m

5 施設の状態を確認するため、テレビカメラによる管路調査を実施しました。調査により確認された改築または修繕を要する箇所について、今後、対策に取り組む予定です。

・実施延長：9,395.06m

6 内水浸水の発生想定区域を示す区域図を作成することができました。引き続き、公表に向けた準備を進めていく予定です。

7 耐震化工事の一部が繰り越しとなったものの、実施できた耐震化工事および改築工事により、管路施設の機能確保が図れました。

・耐震化工事：マンホール 3 箇所

・改築工事 (管渠更生)：2,139m